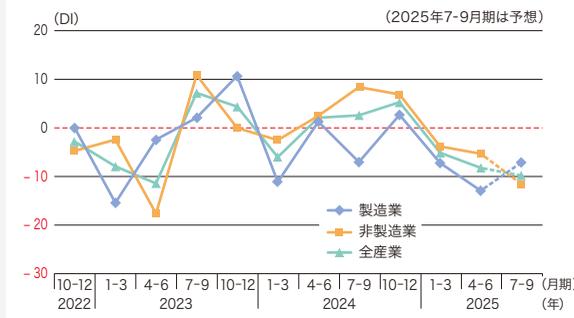


① 業況概要(自社) 全産業、製造業、非製造業ともDIの低下が続く

静岡県東部地域における2025年4-6月期の業況判断DI(全産業:前期比)は2期連続で低下した(前期-5.1→今期-8.2、以下同様)。製造業(-7.2→-12.9)はパルプ・紙・紙加工品と一般機械器具などで判断が悪化し全体の水準を押し下げている。また、非製造業(-3.8→-5.3)も旅館・その他宿泊所でDIの低下がみられる。製造業、非製造業とも受注や売上の減少に関する指摘が以前より増加しており、売上および利益環境の悪化が、各社の業況判断に影響しているものとみられる。

2025年7-9月期の予想DI(今期比)は全産業で-9.8、うち製造業-7.1、非製造業-11.5といずれもマイナス水準が見込まれ、先行きへの見方は厳しい。



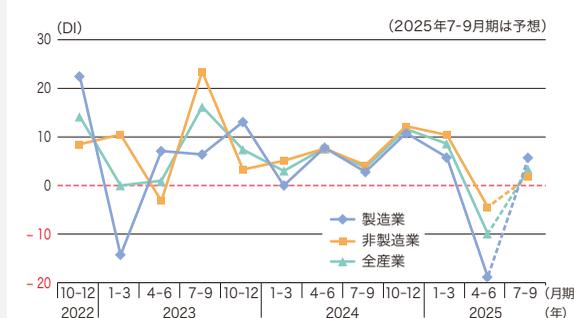
(2025年1-3月期、4-6月期は前期比、7-9月期は今期比予想)

	製造業	食料品	パルプ・紙・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス	旅館・その他宿泊所	建設
2025年1-3月期	☁️	☁️	☀️☁️	☀️☁️	☁️	☁️	☀️☁️	☁️
2025年4-6月期	☁️☔️	☁️	☔️☁️	☁️	☁️	☁️☔️	☔️☁️	☁️
2025年7-9月期	☁️	☁️	☔️☁️	☁️	☔️☁️	☁️	☁️	☔️☁️

② 売上動向 製造業、非製造業ともDIが大幅に低下、売上は減少に転じる

2025年4-6月期の売上動向DI(全産業:前期比)は大幅に低下してマイナス水準となり(前期8.6→今期-9.9)、売上は減少に転じている。製造業では、パルプ・紙・紙加工品、食料品をはじめすべての業種でDIが低下し、全体でも5.8→-18.8と2023年1-3月期以来のマイナス水準となった。また、非製造業も建設、卸・小売・サービスのいずれもDIが低下し、全体では10.4→-4.4と大幅に低下した。

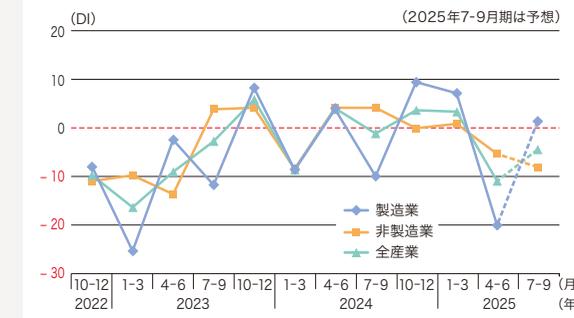
2025年7-9月期の予想DI(今期比)は、全産業で3.3、うち製造業5.8、非製造業1.8といずれも回復を見込んでおり、売上増加への期待感がうかがえる。



③ 利益動向 全産業でDIが大幅に低下、3期ぶりにマイナス水準となる

2025年4-6月期の利益動向DI(全産業:前期比)は売上動向と同じく大幅に低下し、3期ぶりにマイナス水準となった(前期3.4→今期-10.9)。製造業ではパルプ・紙・紙加工品、食料品などすべての業種で10ポイント以上低下し、全体でも7.2→-20.0と大幅に低下した。一方、非製造業はその他卸・小売・サービスのみ横ばいで推移したが、旅館・その他宿泊所などで低下し、全体では0.9→-5.3とマイナス水準に転じた。

2025年7-9月期の予想DI(今期比)は全産業で-4.4、うち、製造業は1.4と状況改善への期待がみられるが、非製造業は-8.0と低下が続く見込みである。



④ 経営上の問題点 「人件費の増加」「その他経費の増加」の割合が上昇

全体では「人件費の増加」「その他経費の増加」などの割合が前期比上昇、「人材の育成」が低下したが、他は概ね同程度の割合で推移している。業種別では、製造業は全体の傾向と同じく「人件費の増加」と「その他経費の増加」が上昇

している。一方、卸・小売・サービスでは「生産・販売能力の不足」、建設では「原材料・資材・仕入商品等の値上り」の上昇がそれぞれ目立つ。

	2024年10-12月期		2025年1-3月期		2025年4-6月期		前期比割合変動
	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	
1. 原材料・資材・仕入商品の値上り	72	38.1%	67	38.3%	69	37.7%	↓
2. 受注・売上の停滞・減少	58	30.7%	65	37.1%	67	36.6%	↓
3. 従業員の高齢化	63	33.3%	61	34.9%	65	35.5%	↑
4. 人件費の増加	67	35.4%	52	29.7%	63	34.4%	↑
5. 求人難	68	36.0%	58	33.1%	60	32.8%	↓
6. 人材の育成	66	34.9%	68	38.9%	50	27.3%	↓
7. その他経費の増加	39	20.6%	35	20.0%	46	25.1%	↑
8. 生産・販売能力の不足	20	10.6%	19	10.9%	28	15.3%	↑

(回答企業189社) (回答企業175社) (回答企業183社)

調査の概要

- 調査目的 静岡県東部地域(富士川以東)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
- 調査対象企業 静岡県東部地域に立地する企業715社 回答企業数183社(回答率25.6%)
- 調査方法 当研究所の指定した項目につき実績と見通しを記入(回答は紙とウェブを併用)
- 調査対象期間 実績:2025年4-6月期 見通し:2025年7-9月期
- 調査期間 2025年5月中旬-6月下旬

DI:ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標